

新地方公会計制度に基づく財務諸表

地方公共団体の会計では、一年間にどのような収入があり、何にいくら使ったのかを明らかにすることを目的としています。しかし、この方法では、現在だけの資産があり、どれだけの負債があるのか分りにくいものとなっています。近年の行政活動の多様化・厳しい財政状況を背景として財政状況などに関する情報を開示す

平成 25 年度貸借対照表(バランスシート)

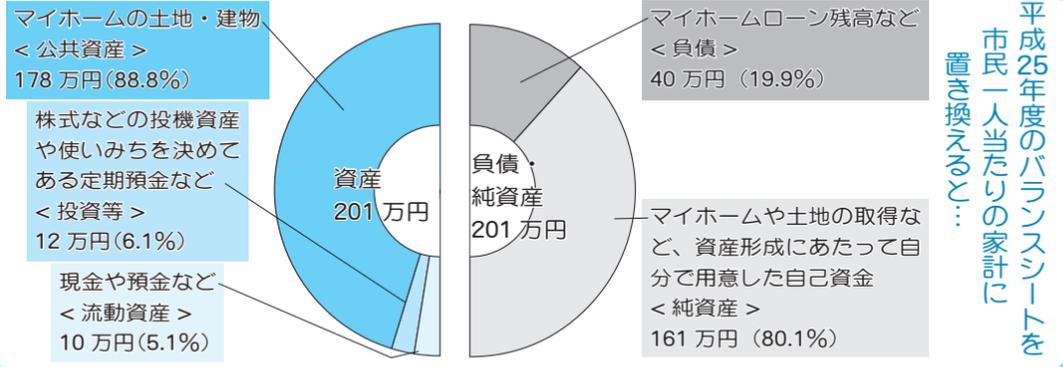
平成 26 年 3 月 31 日現在 (単位: 千円)

Table with columns for Assets (借方) and Liabilities (貸方), subdivided into Public Assets, Investments, Current Assets, etc.

市が所有する土地・建物などの資産を地方財政状況調査のデータに基づき、行政目的別に区分表示したもの
有形固定資産のうち、価値の高い土地や建物で、今回の改訂モデルで新たに追加した項目
水道事業などへの出資金や信用保証協会などへの出捐金
まちづくりなど特定の目的に使用される基金
年度間の財源を平準化するための基金や将来の市債償還に充てるための基金などで、年度末の歳計現金も含む
基準日までに徴収できなかった税金など

市債のうち、翌年度(平成27年度)以降償還が予定されている元金
年度末に在職する職員が普通退職する場合に必要な退職手当推計額
市債のうち、翌年度(平成26年度)中の償還予定元金
これまでに形成された資産のうち、今後返済が必要な金額
借方に「売却可能資産」が加わったことによる変動額や寄附などにより無償で受贈した場合の評価差額
これまでに形成された資産のうち、すでに負担した金額。旧モデルでは、「正味資産の部」と表記していました

バランスシートの見方
この表では、左側(借方)に市が保有している土地・建物・預金などの「資産」を示し、右側(貸方)にその資産を形成したために、将来の世代が負担し今後支払いが必要となるもの「負債」と、これまでの世代がすでに負担し支払いの必要がないもの「純資産」がいくらあるかが示されています。



平成 25 年度行政コスト計算書(損益計算書)

Table showing administrative costs by category: Personnel, Materials, Transferable, and Other. Total costs are 27,058,214 thousand yen.

Table showing administrative income by category: Usage fees, Contributions, and Other. Total income is 26,387,919 thousand yen.

どと併せ、市の財政状況を市民のみならず知っていただく資料となります。
財務4表とは
貸借対照表(バランスシート)
行政コスト計算書(損益計算書)
純資産変動計算書
資金収支計算書(キャッシュフロー計算書)
純経常行政コストとなります。
資金収支計算書(キャッシュフロー計算書)
現金の流れを示すものであり、その収支を性質に応じて、経常的収支、公共資産整備収支、投資・財務的収支などと区分して表示することで、どのような活動に資金を必要としているかを表示しています。
純資産(資産から負債を引いた残余)が会計期間にどのような増減したかを明らかにするものであり、総額としての純資産の変動に加え、それがどのような財源や要因で増減したかの情報を表示しています(新地方公会計制度により新しく追加された財務諸表です)。
※資金収支計算書と純資産変動計算書は、市ホームページ(行政情報↓財政↓財務諸表)をご覧ください。
※詳しくは左記まで。
国会計課出納班(宮内線202)。